

苗を手植えする生徒ら  
―安栗市千種町千草



## 千種高生と地元の小中生計68人 新ブランド米を田植え

「ちくさの舞」全国大会出品へ

### 栗 岡

千種高校（安栗市）に取り組んでいる。1年生千種町の1年生と地元の小中生計68人が、新しいブ

ブランド米「ちくさの舞」の田植えを千種高近くの田んぼで行った。9月に収穫予定で、全国大会に出品するとい

う。回高では2017年から地域の休耕田で米作り

農業高校お米甲子園」で2

位の当たる金賞を受賞。21年の「あなたが生産者日本一おいしい米コンテスト」高校生部門でも最高賞に次ぐ金賞を獲得するなど、数々の大会で入賞している。

ちくさの舞は、化学肥料と農薬を通常の半分以下に抑えた特別栽培のコンシカ

リ。食育も兼ね、昨年から植えているといっ。生徒らは約8割の田んぼで、地元の農家に教わりながら手植えに挑戦。1列に並び、泥に足を取られながらも目印のひもに合わせて丁寧に苗を植えていった。

同高1年の中村優月さん(15)は「今年も大会でいい賞を取れるように、世話を張りたい」と話した。

(真鍋 愛)